

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和7年4月発行

広尾町コミュニティ・スクール

広尾っ子応援団だより (No.87)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



今年度も広尾っ子応援団本部の取組にご支援を！

広尾っ子応援団本部（地域学校協働本部）の活動も新年度を迎えました。これからも広尾っ子の健やかな成長のためにご支援、ご協力をお願いいたします。そこで、あらためて広尾っ子応援団本部の主な取組内容をお知らせします。

《広尾っ子応援団登録制度》 ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

広尾っ子の成長を地域全体で支えることができるよう登録制度を設けています。登録された方は応援団本部からの便りなどの情報提供を受けることができます。



《広尾っ子のよさを認める「応援メッセージ」》 ☆ ☆

子どもたちが様々な人から認められ、励ましの言葉をかけられる経験を通して、自己肯定感をはぐくむとともに、広尾っ子の心の居場所とすることを目指しています。是非、広尾っ子へ応援メッセージをお寄せください。町コミセンのホールにコーナーを設置し、メッセージや応援団登録を受け付けています。なお、サテライト応援団本部（青少年会館内）には、これまで届いた応援メッセージを掲示しています。

《放課後読書等ふれあい広場》 ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆



火曜日と木曜日（6時間授業の日）の午後3時～4時に広尾小学校の空き教室をお借りして「放課後読書ふれあい広場」を実施しています。この取組は、子どもたちが様々な交流活動ができる放課後の居場所を提供するものです。参加できるのは4年生以上で、誰でも自由に利用することができます。地域の方の見学も可能となっています。

《学校教育への協力》 ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

各学校からの教育活動にかかわる支援要望に対し、広尾っ子応援団本部として可能な範囲で支援ができるよう協力します。また、学校運営協議会で話し合われた内容への対応も行い、CSと地域学校協働活動の一体化した推進に努めます。今後も地域の皆様には学校教育へのご協力をお願いいたします。



広尾高校の令和6年度第4回学校運営協議会より

3月13日に広尾高校の令和6年度第4回学校運営協議会が実施されました。会議では学校評価と令和7年度の学校運営基本方針の説明があり、熟議では「地域が広尾高校に求めること」について意見交換が行われました。熟議での主な意見を紹介します。

〈熟議：「地域が広尾高校に求めること」の意見〉

・高校の行事を楽しみにしている ・生徒には前向きに挑戦してほしい ・ボランティアの参加を続けてほしい ・外を見る機会も必要 ・広尾地域学で町のよさを知ってほしい ・探究学習が良く出来ているので継続してほしい



今年度の各学校の重点教育目標の紹介

各学校では、学校運営協議会（CS）で承認された今年度の重点教育目標を目指した教育活動がスタートしています。この重点教育目標は、学校運営協議会の熟議での子どもたちの実態や子どもたちに育成したい資質・能力の意見、学校評価結果等を踏まえて学校が設定したものです。各学校の重点教育目標は次のようになっています。

- 【広尾小学校】 「自ら考え、挑戦し、共に成長する子どもを育てる」
- 【豊似小学校】 「根拠を持ち、自分らしく、学びを深める子ども」
- 【広尾中学校】 「自立に向けて前向きに！ 自分で 自分たちで」
- 【広尾高校】 「セルフプロデュース力を身に付ける」

地域の協力による学習活動：広尾小

3月10日に広尾小学校の体育館で2年生を対象にした「ブックフェスティバル」が行われました。この取組は子どもたちの読書への興味関心をより高めるのが目的で、読み聞かせサークル「かけはし」の皆さんや町立図書館職員の方の協力で実施されました。



当日は、はじめに「かけはし」の方による紙芝居を子どもたちが鑑賞しました（写真）。その後、体育館に並べられた沢山の本を見て回りました。子どもたちは、好きな本や関心をもった本を手に取り読んでいました。さらに、本を借りることもでき、多くの子どもたちが貸出の場所に列をつくりました。こうした活動を通して、読書好きの子どもが増えることと思います。